

新産業セミナー①

現役のウナギ完全
養殖研究者が語る

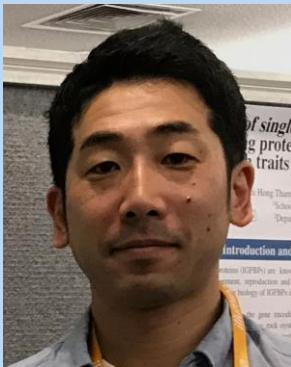
鰻をいつまでも食べたい!

～ウナギ完全養殖技術の現状と商業化の可能性～

日本人が古来より愛してやまない「ウナギ」。近年のシラスウナギの不漁や資源の枯渇によって、その「食文化」が存続の岐路に差し掛かり、将来的に食材としての「鰻」や関連産業の存続が危惧されています。

本セミナーは、最新のウナギ完全養殖技術の現状はもちろん、大量生産に向けた取り組み、商業的な展望等についてもお話頂きます。それら取り組み・展望に関しては、新たなビジネス創造や既存ビジネスの今後の方向性を考える機会として、参考になると思われますので是非ご参加下さい。

講師



国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所
シラスウナギ生産部 基盤グループ長 野村 和晴 氏

【講師経歴】

1999年広島大学生物生産学部卒業。北海道大学大学院を経て、2008年近畿大学大学院にて農学博士取得。2002年に独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所(当時)に採用。以来、一貫して二ホンウナギの種苗生産技術開発に従事。2018年から現職。専門は水産育種学。

平成27年度日本水産学会奨励賞受賞「二ホンウナギの遺伝育種に関する基礎研究」

セミナー内容

- ・ウナギ養殖業を取り巻く現状
- ・完全養殖達成までの道のり
- ・大量生産に向けた現在の取り組み
- ・商業的な実用化の展望

参加費 無料

日時

令和3年12月23日(木) 14:00~15:00(予定)

場所

伊勢市産業支援センター 研修室(オンライン併用)

定員

15名

共催

伊勢商工会議所、伊勢小俣町商工会

オンラインの
参加も可能

12月23日(木) 新産業セミナー① 申込書		FAX: 0596-22-8851 または Eメール: sangyo-c@ise-cci.or.jp にお申込みください。	
事業所名		ふりがな	
		参加者名	
メールアドレス			
所在地(住所)		TEL	
		FAX	